



夢協だより

発行：夢ある稲生まちづくり協議会

電話386-0059

今後の夢協行事予定のご案内！

現在のコロナウイルスの状況を鑑み、今後の夢協行事の予定をご案内します。
尚、実施予定の行事についてもコロナウイルスの状況により、中止または変更する場合もあることをご承知おきください。その際は別途、ご連絡します。

【中止の行事】

防災訓練、町民球技大会、町民ゴルフ大会

【実施予定の行事】

① 収穫祭（規模を縮小して開催予定）



日時：11月22日（日）10：00 開始

場所：稲生公民館駐車場

催し物：おにぎり、お茶の配布

親子野菜収穫体験及び販売

（大根、さつまいも、白菜、キャベツ、ブロッコリー）

稲生米の販売

※詳細は後日、回覧します。



② ふるさとめぐり

令和2年度 第42回

家族で元気にコロナに負けるな！

夢ある稲生まちづくり協議会文化部

ふるさとめぐりウォーキング 開催のお知らせ

日程：11月3日（火・祝）9：00～12：00

今回は主に西村地区にチェックポイントを設け、稲生の郷土を学びつつ、ウォーキング形式で巡って頂きます。ご家族でぜひご参加ください！参加賞もあります！

※ 申込方法など詳細については後日、お知らせいたします。

※ 日程や内容は新型コロナウイルス感染症等の状況により変更や中止する場合がありますので予めご了承ください。

「こんなまちにすみたいな 絵画・作文コンクール」

－ 結果発表 と ご協力のお礼 －

稲生地区青少年育成町民会議

「こんなまちにすみたいな」というテーマで昨年同様に作品応募をしました。今年はコロナ禍で学校生活もこれまでとは違うなかで、たくさん応募していただき、ありがとうございました。

みなさんの作品を見せていただいて、児童・生徒のみなさんが地域のことについて様々な思いをもっていることがよくわかりました。ここに、入賞者の作品をご紹介します。

入賞者の作品紹介

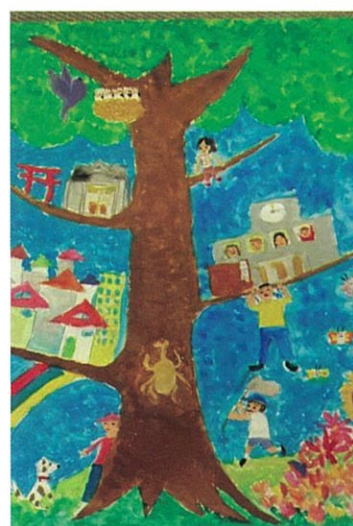
《絵画の部》



稲生小1B 浦嶋竜ノ介
「えがおがあふれる町」



稲生小2C 田中 彩季
「みんなニコニコえがおの町」



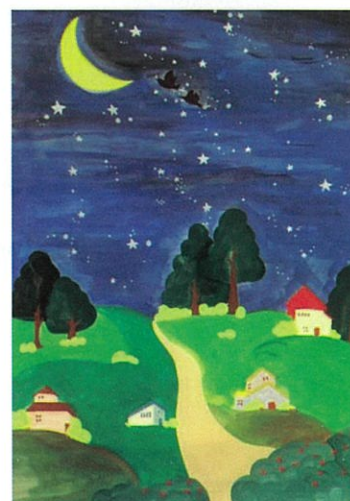
稲生小4C 岡田 望瑞
「木の上のまち」



稲生小5C 磯部 蒼月
「おもしろい町いのう」



天栄中1A 樋口 妃花
「緑がいっぱいの町」



天栄中1D 向井 結虹
「緑がいっぱいで
星がきれいなまち」

《作文の部》

「あいさつあふれるまちにすみたいな」 稲生小6年D組 阿波 萌葵

私が今住んでいる稲生のまちは、あいさつをする人、しない人がいる。友だちや知り合いの人だけでなく、誰にでもあいさつができたらいと思う。私が実際にあったことで、朝、学校に登校しているときに、「おはようございます」と、私がいさつをしたら、無視をされたのか、声が小さかったのかは分からないけど、その人は、あいさつを返してくれなかった。そのとき私は、少しいやな気持ちになった。たぶんみんないやな気持ちになると思う。初めて会った人にあいさつを元氣よくするのは、きんちょうする人もいるかもしれない。だからといって、あいさつをしてもらったのに返さなかったり、誰にもあいさつをしないのは、おかしいと思う。みんながあいさつをして、ボランティアで私たちを見守ってくれている人にお礼を言えたら、すごくいいまちになると思う。

そのために自分ができることは、まず私が自分からあいさつをすることだ。自分がいさつをしたら、その人も返してくれるかもしれないし、その人は、またちがう他の人に自分からあいさつができるようになるかもしれない。それがずっと続いていけば、稲生のみんなが自分からあいさつをできるようになると思った。あいさつは元氣になれるし、笑顔になれる。そういうまほうの言葉だと私は思う。

今はまだあいさつをしない人もいるけど、私がいさつをしていけば、していなかった人の勇氣がでて、もしかしたら「おはようございます」と元氣に言えることができるかもしれない。私がいさつをして元氣になったのと同じように、稲生の町のみんなが明るい毎日になると思うから、私はこれからもっとあいさつを元氣よくしていこうと思う。

「こんなまちに住みたいな」 稲生小6年D組 樋口 楓菜

私の住んでいる稲生の町は、自然が豊かです。私の家は農家で、周りには田んぼがあります。稲が成長するすがたが見られることも、このまちのいいところだなと思います。また、工場がないので空気、水もきれいです。静かなので、田んぼにいますごく気持ちがいいです。学校にはボランティアさんがいっぱいいて、読み聞かせや町たんけんなどの手伝い、信号をわたしてくれたり、あいさつ運動もしてくれています。稲生には、子どものことを考えてくれる人がすごくいっぱいいるので、私はすごくうれしいです。もう完ぺきな稲生だと思いますが、こんなとがあったらいいなと思うことがあります。

あってほしいことの1つ目、それは、地域の人たちと交流することです。ボランティアに参加している人とはもちろん、体の不自由な人や、小さな子どもたちといっしょに話したりゲームをしたりと交流できる場所があると、だれとでも仲よくなれると思います。

2つ目は、みんなで遊べる大きな公園があるといいなということです。稲生の公園は広いところが少ないです。校区外にあったら、子どもだけでは行けません。子どもだけで遊べるような公園で、小さい子でも楽しく遊べる公園だと、みんなで遊ぶこともできるので仲よくなれると思います。

今までの稲生は、とても静かで自然も豊かですごくいい気分になれます。1つ目の提案を実行すると、みんないっしょに活動することで仲が良くなるし、友情が深まります。2つ目の提案では、小さい子でも遊べる遊具があることで大人も安心して見ていられるし、周りにいる私たちも見ていっしょに遊べるのでいいと思います。この静かな稲生に、やさしくてにぎやかなみんながいて、みりよくてきなまちになっていくと思います。未来の稲生が少しずつ変わっていけるように、私のがんばりたいです。

「稲生町をきれいに」 白子中 1年7組 高木 蒼空

僕は生まれた時から稲生に住んでいる。この町が大好きだ。小さい頃は、よく田んぼでおたまじゃくしやザリガニを見つけ、田んぼの地主さんに声を掛けられ、汗を流して遊んだ記憶がある。保育園や小学校の散歩コースだったり、毎日登校班で学校にも通ったりして歩いた。畑や神社も沢山あり、自然豊かな町並みと思う。

通学路に、おかしな袋やタバコの吸い殻や犬や猫のふんもよく目にした。とても残念な気持ちになる。小さい頃の僕は、ごみを目にしてもさけていたところもあり、学校の奉仕作業を通じて、これではダメだと気付き、地域のごみ集めや草ぬきに父と参加し、きれいな町をという思いで拾うようになった。自分自身も捨てない努力を

するように心掛けています。また一人ひとりがポイ捨てをしない努力をすれば、ごみがゼロの町になるのもそう遠くはないことだと思います。

この夏、中学校の夏休みの課題で、美化学活に向けたポスターを描いた。どのようなものが落ちているか思い出しながらかき、一人でも多くの方がポスターや呼びかけに耳をかたむけてくれたらと願っている。交通の便利さや商業施設の多さ、病院などの充実さから、近隣の市や他府県の人の利用もある。きれいな町並みだと、ごみを捨てようとするのであろうか。きれいな町作り、それは三重県だけでなく日本、そして世界にも美化意識が広がっていくものだと信じている。

夏にはセミの声が、秋には鈴虫の声がよく聞こえる。自然豊かな町作りは、僕たち一人ひとりの心掛けで保たれ、そして創り出していくものだと思う。僕たちに何が出来るのか、例えば小さな力かもしれないが、一人ひとりの思いが今こそ大切な事なのかもしれない。

「ごみのない自然豊かな町に」 白子中 2年3組 生川 れい

私が思い浮かべる理想の町は、ごみのない自然豊かなきれいな町です。そう思い浮かべた理由は、例えば嫌なことがあったときに緑広がる田んぼを見ると、心が浄化された気分になったり、逆に車に乗っているときに、前の車の窓からごみが捨てられてとても悲しい気持ちになったりしたからです。

現在の稲生は、道を歩くとタバコのごみが落ちていたり、コンビニエンスストアのビニール袋などが風でとばされたりしています。また、良いことで稲生に住む人が増えてきて、新しい家が増えてきました。でも土地には限りがあり、最近は近所の森や草原が家が変わっていました。私自身、新しくきれいな家を見ることが元々好きでしたが、そこを通る度に心をやさしくしてくれていた森や草原がなくなるのは悲しかったです。

ある日の学校の帰り道、私は一人で何かしているおばあさんを見つけました。そのおばあさんは片手に袋を持ち、道に捨てられているごみを拾い集めてくれていました。それを見てから、帰り道にすれ違う人を注意深く見てみました。すると、雨の日のあとに溝のそうじをしてくれている人や、鳥のふんをブラシで洗い落としてくれる人など、この町のことを思って活動してくれている人がいることがわかりました。このことを知って、私はごみを見て残念だなと思うだけで、ごみを拾おうとしなかったことを反省しました。

この稲生の町を「きれいな町」にするには、自分のごみを捨てないのはもちろん、ごみを見かけたらごみ箱に捨てること、むやみに植物を傷つけず自然を大切にすることが大切だと思いました。そして、それができたなら、私自身の心もきれいになるだろうと思います。

<お知らせ>

「いきいきファミリーダンス」は中止します

主催 稲生地区青少年育成町民会議

10月24日(土)に予定していた「いきいきファミリーダンス」はコロナウイルスの蔓延を考慮して中止します。

足踏み式消毒液スタンド2台を地域の方に手作りしていただきました！

公民館に備え付けました。
是非、ご利用下さい！！

